

議会運営委員会会議記録（概要）

令和4年6月7日（火）

開 会（午後6時0分）

- 末吉委員長就任のあいさつ
- 粕谷副委員長就任のあいさつ
- 大石議長就任のあいさつ
- 谷口副議長就任のあいさつ
- 各委員の自己紹介
- 席次の決定 別紙のとおり

大石議長

議案第38号に対する質疑順位の決定をお願いします。

【議 事】

（1）議案質疑通告者の報告

別紙のとおり2名から通告があった。

（2）質疑順位の決定（抽選）

別紙のとおり決定した。

末吉委員長

討論については、今この場で確認できるか。（委員了承）

（3）討論・採決方法の確認

※討論通告者・・・なし

末吉委員長

採決方法は、簡易採決でよろしいか。（委員了承）

本会議を休憩せずに、そのまま議事を進行してよろしいか。（委員了承）

散 会 (午後6時5分)

平成4年6月9日（木）

開 会（午前9時30分）

大石議長

議案第39号から議案第48号までに対する質疑順位の決定をお願いします。
ます。

【議 事】

（1）議案質疑通告者の報告

別紙のとおり9名から通告があった。

（2）質疑順位の決定（抽選）

別紙のとおり決定した。

（3）その他

○一般質問取り止めの報告

轟議会事務局

今定例会の一般質問について、末吉議員、大石議員、谷口議員から一

参事

般質問を取り止める旨の申し入れがありました。このため、一般質問日程概要に「取り止め」と記載のうえ、既に配信しています。

なお、このことについては、改めて議長の次第の中で触れることはありませんので御了承願います。

散 会（午前9時33分）

令和4年6月15日（水）

開 会（午後2時50分）

大石議長

本日は、第1回目の議員提出議案の協議をお願いします。

【議 事】

(1) 議員提出議案の協議

末吉委員長

それでは、議員提出議案の第1回目の協議を行います。

提出した会派から趣旨の説明をお願いします。

（※意見書（案）について、提出会派から趣旨説明があった。）

佐野委員

3番目の教員不足解消のため、定数改善など抜本的な改善を求める意見書（案）について、教員不足の問題に詳しい慶応大の佐久間亜紀教授の意見で「教員志望者が激少している」とあるが、「激少している」の使い方はこれで合っているのか、全部引用したものなのかを確認したい。

城下委員

確認する。

6番目の意見書（案）のZEBとは何か。

植竹委員

ZEB化というのは、3段階あって、ZEB Readyというのは、初期的な第一歩の取組である。その次に2段階、更にその次に3段階とあるが、第一歩の1段階として、意見書（案）にある取組を求める内容である。省エネの取組によって、エネルギー消費量を50%以上削減できた学校施設は、ZEB Readyという認証を受けた施設となり、このような施設をどんどんつくっていきましょうというのが、主な内容である。

末吉委員長

2番目の案については、意見の一致がみられないようなので、第2回目の協議は行わないことよろしいか。(委員了承)

(2) 議会運営に関する事項について

・協議事項の確認について

末吉委員長

5月31日の議会運営委員会で今後の協議事項については、通年会期制の導入、マイクシステムの導入、グループウェアの運用の在り方の3点について確認されたので、これらについて、今後の議会運営委員会での進め方について正副委員長案を報告する。1点目の通年会期制の導入については、①任期中の条例改正等を目途とすること ②条例改正までのスケジュールを示すこと ③事務局による整理と執行部への最終意見聴取、パブリックコメント手続、委員会での公聴会や参考人招致の実施などが確認された。6月定例会の最終日の前日となる6月28日の議会運営委員会において、以上の点を踏まえた今後のスケジュールについて示したいと思う。これはお願いとなるが、通年会期制の導入の協議を今期の最大のテーマとして考えているので、導入までの間は、できるだけ議会運営委員会の日程を優先していただくようお願いします。

次に、2点目のマイクシステムの導入については、マイクの共有により新型コロナの濃厚接触者とされた事例があることから、石原前委員長からの提案だと理解している。そのこと以外にも、委員会のインターネット中継やAIによる会議録作成、オンライン会議での利用など、ICT化を推進している本議会の活動に大いに寄与するものとする。については、今期

はICT作業部会の設置はせずに、委員会において予算化の協議を行いたいと考えている。

次に、3点目のグループウェアの運用の在り方については、2月10日の議会運営委員会において石原前委員長が提案した運用案が棚上げの状態となっている。事務局との連絡については、現在は、電子メールとグループウェアを併用した運用としているが、案では、グループウェアのデスクネットに1本化していくこととしており、このことへの懸念があることが大きい点であると推察している。ついては、今期は現状の運用とするが、来期には1本化した運用ができるよう、各議員においてデスクネットを積極的に活用していただきたいと思う。使い方が分からない場合などについては、事務局にサポートする体制をお願いしたいと考えている。以上のおりとするのでよろしいか。

城下委員

今の内容は、石原前委員長から確認事項としていただいていたものを3つに分類したものということでよいか。正副委員長案を報告するとのことであるが、6月28日の議会運営委員会までに案をいただけるということか。

末吉委員長

2点目のマイクシステムについては、予算化を要望していくという協議なので案はない。3点目については、どうしたら順調にグループウェアに一本化できるかという協議になると思うので、委員会の中で少し協議をしていけばよいと考えている。1点目の通年会期制に向けてのタイムスケジュール案は、定例会最終日前日にお示しし、何とか形にしていきたいと思

うがよろしいか。(委員了承)

散 会 (午後3時7分)

令和4年6月21日（火）

開 会（午後5時20分）

大石議長

本日、市長より提出がありました市長提出追加議案の件、及び議員提出議案の第2回目の協議等をお願いします。

また、副市長から、今回の一般質問の中において、ヒアリングを十分にされていない、通告などところがあるものがあり、答弁に窮したという申し入れがあったので、この際、議長から申し上げるが、議会運営に関する申し合わせ事項に則り、十分ヒアリングをするようお願いします。

浅野委員

副市長の申し入れは理解できたが、該当する会派の方は御自身で分かっているのか。議員を名指しであったのか。

大石議長

当該議員を議長室に招いて、ヒアリングがどうであったか聞くとともに、今後は十分ヒアリングをするよう確認した。

【議 事】

(1) 市長提出追加議案の報告

中村副市長

(※追加提出する議案第49号及び議案50号の概要を説明)

なお、今後、人事案件として人権擁護委員の推薦4件の提出をお願いしたいと考えています。

末吉委員長

この件に係る審議方法等の協議は、最終日前日の議会運営委員会で行いたいと思う。執行部より追加議案が早めに提出されているので、円滑な議会運営となるよう御協力をお願いします。

(2) 議員提出議案の協議

城下委員

前回、佐野委員から文章の一部を確認してほしいと御提案があった件について、報告する。

矢作委員

3番目の教員不足解消のため、定数改善など抜本的な改善を求める意見書(案)の「長時間労働の実態が広く知られ教員志望者が激少している」の部分について、「広く知られ」の次に「非正規を経てでも教員になりたい人の層が枯渇している」と訂正する。

植竹委員

4番目の食糧危機が迫る中、食料自給率向上のための施策を直ちに行うことを求める意見書(案)について、今定例会においても松本議員、青木議員も農業支援に関して一般質問されていた。また、我々党としても農業支援は施策として打ち出しており、必要性を感じている。内容の文言を「農業経営への価格保証、所得補償など、このような支援を抜本的に改め、食料自給率を50%に引き上げることである」と修正していたきたいが、いかがか。(委員了承)

佐野委員

4番目は、文字のフォントが違うのは理由があるのか。

城下委員

フォントをMS明朝に修正する。

※協議の結果、別紙議員提出議案(案)の4、5について、議員提出議案第4号、第5号として提出することとなった。

(3) その他

末吉委員長

傍聴者のマスク着用について、6月16日の本会議において健康上の理由からマスクの着用が難しい方が傍聴に来られた。つきましては、6

月20日の本会議から、席と席との間隔を2 m程度の間隔を空けることを前提として、健康上の理由からマスクの着用が難しい方が傍聴に対応する席、4席を傍聴席の一部に設置することについて、全議員の了承のもと、既に実施させていただいている。改めて、このような対応とすることよろしいか。（委員了承）

石本委員

昨日、長岡議員の一般質問の時に、学校教育部長から途中で訂正発言が入ったが、時計が止まらなかった。理事者が答弁を間違えたことで、その分の時間が割かれることについて、訂正発言が翌日に行われることもあり、時間の取扱を今後御議論いただきたい。

末吉委員

この件については、改めて検討する。

散 会（午後5時32分）

令和4年6月28日（火）

開 会（午前11時20分）

大石議長

先ほど開催した代表者会議において、市長から本日、追加議案6件を提出したい旨の報告があった。追加議案は、6月21日に提出のあった2件とあわせて8件となる。最終日の日程等について御協議をお願いします。

なお、正副議長で市長に面会し、9月定例会の招集日について調整を行ったところ、招集予定日は9月5日となったので、御報告します。

【議 事】

(1) 市長提出追加議案の報告

中村副市長

(※追加提出する議案第51号及び議案第52号、諮問第1号～諮問第4号の概要を説明)

(2) 6月29日の議事の進行（案）について

※轟議会事務局参事が、6月29日の議事の進行（案）を説明。

(3) 追加議案及び議員提出議案について

・市長提出追加議案について

末吉委員長

議案第49号から議案第52号まで及び諮問第1号から諮問第4号までについては、本来は委員会付託とするところだが、付託を省略し、審議することによろしいか。（委員了承）

追加議案に係る担当部長の説明の後、議案調査のため本会議を休憩し、その後、質疑順位の決定のため議運を開催することによろしいか。（委

員了承)

末吉委員長

・議員提出議案について

前回の文言修正を反映した議員提出議案は事前に配信したとおりである。配信した(案)を議員提出議案とすることでよろしいか。(委員了承)

議員提出議案2件の採決方法は、簡易採決でよろしいか。(委員了承)

(4) 討論通告者の報告(※議案第39号～議案第48号)

日本共産党所沢市議団：平井議員 議案第39号、第42号、第43号に反対

自由民主党・無所属の会：入沢議員 議案第39号、第42号、第43号に賛成

以上、2名から討論通告があった。

(5) 討論順位の決定

①平井議員 ②入沢議員の順に決定した。

(6) 採決方法の確認(※議案第39号～議案第48号)

末吉委員長

委員会で多数で決した議案については起立採決、その他の議案については簡易採決でよろしいか。(委員了承)

(7) 議会運営委員会の閉会中継続審査申出の件(特定事件)

末吉委員長

あらかじめ配信した申出表のとおり、閉会中の継続審査の申し出を行うことよろしいか。(委員了承)

(8) 議会運営に関する事項について

末吉委員長

・通年会期制の導入について

あらかじめ配信している資料は「通年会期制導入に向けたスケジュール（正副委員長案）」「定例会議イメージ」が2種類、「臨時会議イメージ」が2種類、「9月定例会議イメージ」「令和4年第3回定例会における通年会期制試行日程（案）」である。

初めに、通年会期制導入に向けたスケジュール（正副委員長案）について説明する。3月定例会初日に議員提出議案として上程するスケジュール案とした。上程日については、先行審議分の採決日や最終日も可能である。また、議員の任期という意味では4月30日まで可能である。条例、規則の施行日については、「公布の日から起算して2年を超えない範囲内において市議会規程で定める日から施行する。」と規定し、開始する体制が議会、執行部ともに整い次第、市議会規程を公布して施行日確定することを想定している。

7月は1か月間、今までの決定事項の精査、運営における課題等について、事務局で検討する期間として設定している。8月1日に議会運営委員会を予定しているが、委員会に執行部の出席を求め、現時点の決定事項に対する執行部の要望やその他、配慮願いたい点について聴取を行いたい。執行部の出席者については、特定した上で出席要求していきたい。8月12日に議会運営委員会を予定しているが、事務局から提示された課題や執行部からの要望等についての協議を行いたい。通年会期制導入に係る9月定例会イメージの日程で実施し、導入前に試行すること

で運営上の問題点などを確認するため、9月定例会は、通年会期制導入に係る9月定例会議イメージの日程で実施できたらと考えている。8月24日に議会運営委員会を予定しているが、事務局からの提示された課題や執行部からの要望等についての協議を行いたい。8月からの協議事項が残っている場合には、9月定例会中の議運において協議し、9月中に執行部に意見を求めるための最終案の取りまとめを行っていききたい。

10月の1か月間を、最終案に対する執行部の検討期間としたい。11月上旬に、執行部からの最終案に対する意見聴取を行いたい。執行部に出席を求めるのか、それとも意見書の提出を求めるのかは、9月定例会中の議会運営委員会で決めていききたい。11月中旬から12月定例会中に、執行部からの意見や積み残している課題等についての協議を行い、最終案の取りまとめをしていききたい。12月下旬に、最終案に係る議員説明会の開催。1月上旬から中旬に、パブリックコメント手続の実施。

1月下旬に、議会運営委員会における公聴会の開催。2月上旬に、議員提出議案案の確認。2月中旬に、議員提出議案の上程・採決ということで、最終的なところを見通して案をつくった。

今この場で、この案でいいかどうかの意見は出せないと思うので、会派に持ち帰ることでよろしいか。（委員了承）

質問等はあるか。

村上委員

執行部に対して提示するものは、どのようなものか。7月中が事務局による運用等の検討期間とのことだが、そこでまとまったものというこ

とか。

末吉委員長

執行部に渡す資料は、通年会期制導入に係る部分の会議録の写し及び配付資料ということで考えている。

村上委員

その資料等は、委員にも渡されるのか。

末吉委員長

委員は既に持っているものである。

村上委員

これまでの資料は整えているが、この中から最終的に執行部に出すのはどれなのか。執行部と委員が同じ資料を見て検討するのがいいと思うし、その方が論点整理もしやすいと思う。

末吉委員長

執行部に配付するものと同じものを、委員にも配付する。

矢作委員

9月定例会イメージの試行における決算審査について伺いたい。

末吉委員長

定例会議等のイメージについては、今までの通年会期制導入の検討により確認された事項をイメージ化したものである。5月26日の協議会で示されたものを修正して、委員会資料としてお配りした。イメージの中の委員長報告と討論、採決を同日とすることや一般質問通告書の提出期限などについては、8月以降の議会運営委員会で協議を行うので、会派で考えをまとめていただくようお願いします。また、令和4年第3回定例会における通年会期制試行日程（案）について、先ほどの導入に向けたスケジュールの中で、9月定例会で9月定例会議のイメージを試行することとさせていただいたが、先ほど、9月定例会の招集予定日が9月5日となったので、その日を開会日とした試行日程としている。

また、一般質問終了後に定例会を閉会としますが、続けて決算特別委

員会審査を行い、決算特別委員会審査日については、一般質問の日数によって定例会の最終日が変わるため、9月27日から10月4日までのうち4日間としている。なお、決算特別委員長報告及び討論、採決については、これまで例年どおり12月定例会で行う日程とする。以上のとおり、9月定例会において通年会期イメージを試行することによろしいか。

矢作委員

新たな提案なので、会派に持ち帰らせていただきたい。

植竹委員

9月議会で試行ということだが、現時点で、例えば、資料の定例会イメージでは、一般質問の締切りが①、②とあるが、同日なのか。今後決めた形のものを試行するのか、それとも現行のものを試行するのか。どのようなイメージなのか。

末吉委員長

一般質問の通告締切日であったり、委員長報告と討論、採決の日にちであったり、固まっていない部分があるので、その点について、会派の方で、このイメージ案も含めて御意見を聞いて来ていただけたらと思う。

植竹委員

決まっていない段階のものがいくつかある中で、それを決めた上で試行するというイメージか。

末吉委員長

試してみたいことなので、試行したからと言ってそのとおりにやらなければいけないということではないので、問題点や課題を発見するためと思っている。

石原委員

短い時間でいろいろプランをつくっていただきありがとうございました。試行は試行であり、試行したら課題も整理されたり、議論が並行し

ていたところのイメージがはっきりして、分かるようになったりするの
が試行のポイントだと思うので、これでよいと思う。

石本委員

先ほど矢作委員が持ち帰るとの話だったが、8月1日の次回まで持ち
帰るとのことか。そうすると、7月中の事務局による運用等の検討期
間が両論併記で検討されるのかどうか。明日まで検討するということな
のか。そうでないと、このスケジュールの前提が崩れるので確認したい。

矢作委員

できるだけ、明日ということで努力する。

委員会審査が①、②とあるが、2日間必要ということで①、②となっ
ているのか。

石原委員

2日間を使うかどうかかわからないが、取っておくということであろう。

中村委員

請願があった場合ということだろう。

末吉委員長

明日返事をいただけるならば、議会運営委員会の中で会派としての御
意見をいただけるとありがたい。

執行部から先行審議の依頼や追加議案の提出があった場合にはどのよ
うに対応するのかといった課題がある。このことについては、執行部が
提出する議案がある程度固まっていると思われる8月12日の議会運営
委員会において協議をしたいと思います。先ほどのスケジュールで確認した
とおり、8月1日の議会運営委員会に執行部の出席を求め、現時点で確
認している通年会期制の事項に対する意見聴取を行うことでよろしい
か。(委員了承)

意見聴取に伴い執行部に通年会期制導入に係る部分の会議録の写し及

び配付資料を提供することでよろしいか。（委員了承）

- ・予算要求について

末吉委員長

先日の委員会において、マイクシステムの導入については確認したところだが、内容については、全員協議会室を対象として、マイクシステムを導入することに加えて、現在使用している机、椅子が老朽化していることから、机と椅子の入れ替えも含めた事業として進めたいと思うがよろしいか。（委員了承）

なお、数については、新型コロナ対応ということも考えて、2人用の机を1人で使用することとして、机を50台、椅子については、机の数に対応する椅子50脚に、傍聴用の椅子20脚を加えた70脚を想定しているがよろしいか。（委員了承）

- ・執行部の訂正発言について

末吉委員長

前回の議会運営委員会において、石本委員から発言のあった一般質問における執行部の訂正発言について、これまでの取扱いについて事務局からお願いします。

梅崎議会事務局
局長

一般質問における執行部の訂正発言のタイミングについて、誤った答弁をした次の答弁の時に行っている場合、後ほど誤りに気がついて申し出がある場合など様々ですが、その時々で議長次第により行っているというのが現状です。

石本委員

確認だが、申し出があつて、議長に議事整理権があるのは分かっているが、相当長く訂正する可能性もゼロではなく、今まで時計を止めるか、

止めないのかという議論はなかったのか。

梅崎議会事務局 時計を止めるかどうかということについて、議論はなかったと思いま
局長 す。

石本委員 承知した。

矢作委員 他の市議会では、どのような扱いなのか調べたことはあるか。

梅崎議会事務局 他の市議会についての調査はしていません。
局長

矢作委員 調べていただくことはできるのか。

梅崎議会事務局 近隣の状況を調べたいと思います。
局長

末吉委員長 調べていただくということによろしいか。（委員了承）

○その他

矢作委員 委員長報告について、会派で御意見をいただいた。会議録を検索する
ことが難しい方、目の見えない方、耳の聞こえない方、高齢者もいらっ
しゃるが、委員会の会議録は検索機能がないので、意見の部分を私も省
略してしまったこともあるかもしれないが、賛成意見・反対意見くらい
は、言った方がよいのではないかという意見があったので、報告する。

○閉会中の日程について

- ・ 8月1日（月）午前10時
- ・ 8月12日（金）午前10時
- ・ 8月24日（水）午後1時30分

・ 8月29日（月）午後1時30分（9月定例会の日程等の協議）

散 会（午前11時50分）

令和4年6月29日（水）

開 会（午後1時）

大石議長

議案第49号及び第50号並びに諮問第1号から諮問第4号までに対する質疑順位の決定等をお願いします。

【議 事】

(1) 議案質疑通告者の報告

別紙のとおり2名から通告があった。

(2) 質疑順位の決定（抽選）

別紙のとおり決定した。

末吉委員長

討論については、今この場で協議できるか。（委員了承）

(3) 討論の有無の確認

討論通告者・・・なし

末吉委員長

採決方法は、簡易採決でよろしいか。（委員了承）

本会議を休憩せずに、そのまま議事を進行してよろしいか。（委員了承）

(4) その他

- ・通年会期制の導入について

末吉委員長

お手元に9月定例会の試行日程案について委員長報告と討論、採決が同日のパターンと、別日のパターンの2パターンを作成し配付している。

昨日、持ち帰りとなっていた9月定例会において通年会期制導入後の

9月定例会議のイメージの日程を試行することについて、各会派からの御意見を伺いたい。

矢作委員

会派に持ち帰って検討した結果、1点確認したい。決算特別委員会の審査日が①②③④と入っているが、決算特別委員会の中で日程は最終的に決まる、この案で行くということではなくて、決算特別委員会の中で諮るということによろしいか。

末吉委員長

骨格は案のとおりだと思っているが、決算特別委員会ともすり合せしながら決めていきたいと思う。調査日や審査日などの日程も御意見があると思うので、調整していかなければならないと思っている。

矢作委員

このことについては、決算特別委員会の中で諮って決めるということによいか。

末吉委員長

基本的には、このイメージで試してみたいという方向性を御同意いただけるかを確認したい。細かいことについては、これから調整しながら進めていきたい。試すことについてはいかがか。

城下委員

昨年、私は決算特別委員会の委員で、委員会審査が5日間であったが、もう1日取るかどうかは執行部と調整がつかず、時間を延長して終わったという経緯があった。やってみなければわからない部分もあり、決算特別委員会の審査日程については、昨年の状況も加味して、決算特別委員会の中で、調整を図りつつ決めるという理解によいか。何が何でもこの日程でやるのではないという確認だけ今日はしたい。

末吉委員長

試行日程（案）は2パターンあり、委員長報告と討論、採決が同じ日

というパターンは、一般質問が4日なのか5日なのかで、決算特別委員会の審査日が変わってくる。それから、別日のパターンがもう一つあるが、またそこがずれてきて、日程が延びていくという図になっているので、そのところはフレキシブルにやらないとできない。今、城下委員がおっしゃったように、この日程に調査日等をプラスすることなど、決算特別委員会にも裁量があるので、調整をさせていただくことになる。

石本委員

基本的に一度試さなければいけないということなので、この方向性は私も大賛成だが、結局、現時点で決算特別委員会はできていない。会期日程は、9月5日の前の一週間前の8月29日の議運で決めるわけだが、その時点で決算特別委員会ができていないので、決算特別委員会のメンバーで、内々にこの日程で行きましょうという下打ち合わせができているという前提で、会期日程が最終的に決まるということなのか。

決算の採決は後日やっていくわけだが、この時期には戦没者追悼式と都市問題会議が入ってくるので、結構延びてしまう可能性もある。あくまでも、まだ流動的だけど、とりあえず試行的にということでのいいのか。

末吉委員長

そういうことである。

村上委員

私はそのように見ているのではなくて、あくまでも一般質問が終わり、閉会し、その後、決算特別委員会の日程を落とし込むとこのような日程になるけれども、実際の特別委員会についてはその状況に応じて日程を組んでいくが、ただそれは、結局詰めた形で置くと体系的にこのようになるという話だとみている。

末吉委員長

この日程でやりたいということではなく、イメージとしてお示ししている。先ほども申し上げたが、決算特別委員会でも、調査日は2日程度をプラスするであろうとか少し裁量があるので、後日調整をさせていただくことになる。9月にこの案で試してみるということの方向性でよろしいかという確認ができれば、今日取らせていただきたい。この点についてはいかがか。

石原委員

ここまでの議論は費やされてきたところだと思うが、一般質問は一般質問で議員はそこに集中すべきで、審査は審査でそこに集中すべきということで、このような組立てを御提案させていただいたこともある。一般質問の途中でトラブルに時間を費やすことなく、議案は議案で執行部の負担を軽減するというので、このようにまとまってきたと思う。ぜひ試行していただきたいと思うし、委員長報告と討論、採決が同日かどうかについて、試行なら同日でやってしまってもいいのではないかと思う。

末吉委員長

閉会した後に決算特別委員会を続けてやってみるということを試してみたいという案であり、日程自体を具体的に決めたということではないが、9月の日程を執行部に対しても示していかなければならないので、こういう考え方でよいかということをお理解いただきたい。

城下委員

今、石原委員からお話があったように、どこかで試行的にやらなければいけないというのは認識している。委員長報告と討論、採決が同日と別日の2つの案があるが、今回試行してみるということで、委員長報告と討論、採決については、別日でやってほしいと私たちは思っている。

植竹委員

試行的に行うことはいいと思う。委員長報告と討論、採決を、別々の日程でやるのかと、もう1点、一般質問の通告日も決めていかなければいけないと思うが、それは別途、委員長報告、討論、採決を一緒にするのか、別々にするのかということや、一般質問の通告においては、今回のこのスケジュールではいつにするのかというのは、また決めるのか。

末吉委員長

一般質問の通告締切日については、もう少し後の日程の中で詰めたかと思っていた。同日なのか別日なのかで少しずれてくるので、もしできるなら今日決めたかったが、もう既に同日と別日と両方の意見が出ているので、今日決めるのは無理だと思うので、次回に議論させていただきたいが、よろしいか。（委員了承）

植竹委員

9月に試行するとなると、早めにその議論に入らないといけないと思うが、8月1日から話を進めていくということでしょうか。

末吉委員長

8月1日もぎりぎりになってくるが、今日はまとまらないということなので、そのように進めていくので、よろしくお願ひしたい。

植竹委員

このスケジュールで進めていくということは、会派でも理解できた。先の議会基本条例の改正の時にも意見交換会といった市民説明の場を設けたかと思うが、今回の内容においても大きな変革、取組ということもあるので、このスケジュール案の中には市民説明会、意見交換会が入っていないが、会派としてはそのような場を設けた方がよいのではないかという意見、やるべきではないかという提案があった。

末吉委員長

次回に議論することよろしいか。（委員了承）

○傍聴について

佐野委員

傍聴席で配付される議事日程について、日程の書き方が議案の番号しか書かれておらず、何の話をしているのか分からないので、せめて項目だけでも一覧で欲しいという苦情をいただいた。これについてどうなのか。

轟議会事務局

傍聴の受付の際には、議事日程と同時に議案書もお配りしております。

参事

議案書には、議案件名表として議案名が全て記載されておりますので、そちらと突合していただければと思います。

佐野委員

突合するということで、承知した。

傍聴席でのアンケート用紙について、「アンケートを欲しい、ください」と言わないとくれなくなった。以前は無条件で渡されたのに「ちょうだい」と言わないとくれなくなった。変わった経緯はどういったものなのか。

轟議会事務局

アンケート用紙については、必ずお出しするようにしていますが、漏れた可能性がございます。今後は必ずお渡しするように心掛けていきたいと思っております。

参事

末吉委員長

そのように御説明ください。

佐野委員

承知した。

散 会（午後1時17分）